

米子地区防火安全協会

会報



第6号

米子地区防火安全協会

米子市両三柳5452番地

鳥取県西部広域行政管理組合消防局内

TEL.0859-35-1970 FAX.0859-35-1961

平成26年8月

用紙/王子製紙株式会社 印刷所/東京印刷株式会社

〈平成26年度 危険物安全週間推進標語〉

危険物 読みはまっすぐ ゼロ災害

〈平成26年度 全国統一防火標語〉

もういいかい 火を消すまでは まあだだよ



ご挨拶

米子地区防火安全協会

会長 宇野 松人

残暑の候、会員の皆様にはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

会員の皆様をはじめ、消防機関や各団体の皆様におかれましては、当協会の事業運営に対し格別のご指導、ご理解を賜り、厚く御礼申し上げます。

5月に平成26年度定期総会が開催され、事業計画及び予算案が承認されました。また、今年度より細則規程に基づき協会会長表彰を行い、危険物関係事業所のみならず、会員事業所全体における継続的な保安体制の確立を願っているところでございます。

国の動きといたしましても、8月よりホテル・旅館等に対する表示制度が開始された他、昨年の花火大会における事故を教訓にガソリン携行缶及び対象火気設備の取扱強化など、防災対策も取られるところです。今後とも鳥取県西部広域行政管理組合消防局と連携しながら、火災・事故のない安全な地域づくりに貢献するため、一層努力して参る所存でございます。

今後とも皆様方のさらなるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます、挨拶とさせていただきます。

平成26年度 定期総会

平成26年5月20日(火)に、鳥取県西部広域行政管理局消防局において、平成26年度定期総会を開催いたしました。

当日は、来賓として米子警察署長 越智文明様をはじめ、米子商工会議所専務理事 松本順次様、鳥取県西部広域行政管理局消防局長 武本和之様ご臨席のもと、40の会員事業所様にご出席いただき、大場副会長の開会宣言で定期総会が開会されました。

議事では、左記事項について審議され、全議案について可決、承認されました。

- 第1号議案 平成25年度 事業報告及び決算報告
- 第2号議案 平成25年度 決算報告
- 第3号議案 平成26年度 事業計画案
- 第4号議案 平成26年度 予算案
- 第5号議案 (1)役員改選について
(2)表彰について

第5号議案として提出されました役員改選については33名の理事様全員にご留任頂き、会長・副会長・監事様も皆様ご留任頂くことで承認されました。表彰については、次年度以降より多くの会員様に会長表彰を授与するとともに、県や国の表彰の上申基準に沿うような表彰の運用規程案が提出され、いずれも承認され議了となりました。

平成26年度定期総会は坂口副会長の開会宣言で閉会されました。



なお、各協会長表彰受賞者の皆様につきましては、鳥取県知事表彰及び鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰を同時受賞されました。
(詳細につきましては協会ホームページに議案書を掲載しておりますので、ご確認下さい)

★協会長表彰★

今年度より細則規程に基づき会長表彰が行われ、功労者表彰・優良事業所表彰・優良保安管理者表彰の区分で会長表彰が授与されました。

◎功労者表彰

細田 正人様

(日ノ丸自動車株式会社 米子支店長)

◎優良事業所表彰

鳥取ダイハツ販売株式会社 様

日本通運株式会社 米子支店 様

株式会社鶴見製作所 米子工場 様

◎優良保安管理者表彰

田子 和之様

(株式会社鳥取西部ジェイエイサービス 燃料営業部次長)

鳥取県危険物保安協会連合会理事会及び危険物安全大会

平成26年6月13日(金)、倉吉シティホテルにおいて、鳥取県危険物保安協会連合会理事会及び危険物安全大会が開催されました。

【理事会】

午前11時より理事会が開催され、理事として当協会宇野松人会長(米子瓦斯株式会社 代表取締役社長)、上田博久副会長(株式会社米子青果 代表取締役社長)にご出席頂きました。

【危険物安全大会(表彰式)】

午後1時20分より表彰式が行われ、鳥取県知事表彰及び鳥取県危険物保安協会連合会会長表彰を次の皆様を受賞されました。

★鳥取県知事表彰

危険物保安功労者表彰

細田 正人様

(日ノ丸自動車株式会社 米子支店長)

危険物優良事業所表彰

鳥取ダイハツ販売株式会社様

危険物優良取扱者表彰

田子 和之様

(株式会社鳥取西部ジェイエイサービス 燃料営業部次長)

★鳥取県危険物保安協会連合会 会長表彰

(危険物優良事業所表彰)

日本通運株式会社 米子支店様

株式会社鶴見製作所 米子工場様



受賞されました皆様、
本当におめでとうございます。

新入社員防災研修会

平成26年6月11日(水)、12日(木)に西部消防局において新入社員防災研修会を開催されました。今年度より2日間の日程で開催し、両日ともあいにくの雨天で屋内での研修会となりましたが、合計152名の職員の皆様にご参加頂きました。

研修会は、例年同様防火管理の重要性についての講義を受けた後、実務研修として4班に分かれて屋内消火栓及び訓練用水消火器による初期消火訓練の実施、指令センターの見学、AEDの講習を行いました。屋内消火栓や水消火器の実務研修では、実際にホースや消火器を使って放水体験をして頂き、初期消火の必要性や防災・防火意識の高揚につながったと思います。

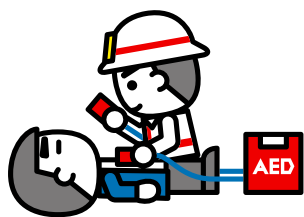
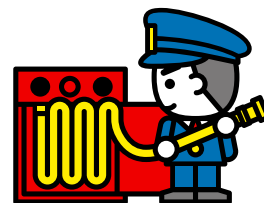
今年も募集定員を超える参加申し込みがあり、受付終了前に定員に達しお断りをさせて頂いた事業所様にはお詫び申し上げます。次年度以降も開催予定ですので、ご案内が参りましたらお早めにお申し込み頂きますようお願い申し上げます。



教養研修(防火管理の重要性について)



実務研修(屋内消火栓で放水体験)



実務研修(訓練用消火器で放水体験)



実務研修(AED講習)

感想文

徳山翔太さん(寿製菓株式会社)

屋内消火栓設備やAEDなどの使い方を教えてもらう際、既に中学・高校・大学・自動車学校などで何度も教えてもらっている内容の筈なのに、各機器の使用方法をはっきりと思い出すことができませんでした。実際に火災が発生した際や、人命が危険に晒された時など、機器の使い方を考えている余裕は少なく、一秒でも早く防災および救命活動に取りかかるべきだと考えられます。今までの私は、緊急時に足手まといになっていたかもしれないと反省しました。学生を卒業し、社会人となったこれからは、防災機器の使用方法や設置場所などをしっかり頭に叩き込み、緊急時には自分自身が迅速に対応できるようになろうと考えています。

竹内小百合さん(寿製菓株式会社)

今回新入社員防災研修会に参加させて頂き、胸骨圧迫や人工呼吸、AEDの使用方法、消火器や屋内消火栓の使用法を学びました。

胸骨圧迫については、圧迫する位置を間違っていたことに気づきました。正しい位置は、胸の真ん中にある骨だということで実際に全員で人形を使って実践しました。正しい知識を持っておかなければいざというときに焦るばかりで、冷静に行動できないのを改めて認識しました。

AEDについては、「電気ショック」という言葉に少しおそれを感じており、実際にそういう現場に居合わせたとき行動できるか不安でした。しかし、AEDは音声や画像の指示に従えば、誰でも簡単に使用できるということがわかりました。実際にそういう現場に居合わせたとき、オロオロして躊躇してしまいその人を救うための一分一秒を無駄にしてしまわないように普段から正しい知識とそれを実際に行動に移すことができるよう心構えをしておくことが大切であることに気づきました。屋内消火栓については、社内のどこに消火栓が設備されているか知っていますか?と聞かれたときに全く答えることができませんでした。学生のときのように親や先生が守ってくれる、といった考えではなく、自分が率先して消火活動を行えるように、そして自分や周りの人、会社を守るように行動できるようにしておくことが必要であることに気づかされました。

当事者意識をしっかりと持って防災について学ぶ良い機会となりました。ありがとうございました。

平成25年度 実務研修会

平成26年3月18日(火)、米子ワシントンホテルプラザにおいて「平成25年度実務研修会」を開催いたしました。

実務研修会は、会員の一般教養と相互の親睦を深めることを目的として旧米子市危険物保安協会が危険物関係者研修会として開催していたものであり、旧米子自衛防火協会ご加入の会員事業所の皆様を含め、より一層の相互交流を図ることを目的として開催されました。

当日は会員事業所より44名の参加があり、講習会・講演会の後、懇親会を行いました。

1. 講習会

西部消防局松本危険物係長より、防火管理制度とガソリン等危険物の管理の他、西部地区の火災概況及び危険物事故概要について説明がありました。



2. 講演会

米子瓦斯株式会社 取締役執行役員経営管理部長 角田章様を講師にお迎えして「天然ガスの展望」と題してご講演を頂きました。昨今、新しいエネルギーとして世界各国で注目されているシェールガス・メタンハイドレートといった天然ガスについて、非常に分かりやすくご説明頂きました。



平成26年度 防火管理 講習会情報

■防火管理講習会について

詳細につきましては、西部消防局ホームページでご確認の上、受講申し込みをお願い致します。
なお、受講料は事前に指定口座(ゆうちょ銀行)へお振り込みいただきますようお願い申し上げます。

1 甲種防火管理新規講習(定員90名)

講習回数	講習日	申込期間
第3回	12月1日(月)・2日(火)	11月4日(火)～11月11日(火)
第4回	平成27年3月12日(木)・13日(金)	平成27年2月16日(月)～2月23日(月)

2 甲種防火管理再講習(定員90名)

講習回数	講習日	申込期間
第2回	12月5日(金)	11月10日(月)～11月21日(金)

ガソリン等の危険物の取扱いにご注意ください

ガソリンは、非常に引火点が低く静電気火花でも引火するなど、取り扱いを誤ると大変危険です。取り扱う時は、必要な消火準備を行い、次のことに注意して正しい取扱いをお願いします。

危険性について
ガソリンは気温が-40°Cでも
気化し小さな火源でも引火し
爆発的に燃焼する物質です
軽油は+40°Cで燃えます

容器について
灯油用ポリエチレンかんに
ガソリンを入れることは
非常に危険です
ガソリンを入れる容器は消防法令により一定の強度の
ある材質を使用することと容量が制限されています

購入について
セルフスタンドでは利用者が
自らガソリンを容器に
入れることはできません
消防法令の基準に適合した容器で
ガソリンスタンドにて購入してください

保管について
ガソリンを容器に入れて保管する
ことは極力控えてください
ガソリンは、揮発性が極めて高く火災が発生すると
爆発的に広がるので保管時には注意してください

取扱いについて
使用時には取扱説明書をよく読み
適正な取扱いをしてください
パッキンの劣化、キャップの締め方の不備等
注入口からの漏れによる
危険物の漏えい事故の報告があります

【お問い合わせ】

鳥取県西部広域行政管理組合消防局 予防課 危険物係

TEL : 0859-35-1955

FAX : 0859-35-1961

表示制度について

平成24年5月に発生したホテル火災を契機に、ホテル・旅館等の火災被害拡大防止対策等に関する検討が進められておりましたが、この度不特定多数の者を収容する防火対象物における惨事を防止するため、平成15年9月に廃止された「防火基準適合表示制度」の仕組みが再構築され、防火対象物に係る表示制度の運用が開始される事となりました。

平成26年8月1日以降、ホテル・旅館等への表示マークの掲出と、ホームページでの表示マークの使用を開始します。

ホテル・旅館等に対する
「表示制度」
が開始されます。

表示制度の申請・交付の流れ

住宅用火災警報器

交換の時期と廃棄方法

電池切れかな？

電池切れの時には音声でお知らせするか、ビッ・・・ビッ・・・と短い音が一定の間隔で鳴りますので、新しい電池に交換してください。

警報器本体の寿命は・・・

本体の寿命について、(一社)日本火災報知機工業会では、10年を目安としています。廃棄する場合はお住まいの地域のルールに従って適正に廃棄してください。

警報が鳴ったときは

火災のとき

大声で周りに火災を知らせ、**119番通報**をしましょう。可能なら消火を行ってください。消火が難しい場合は速やかに避難してください。

火災ではないとき

火災以外の漏気や煙などを感知して警報が鳴った時は、警報音停止ボタンを押す、ひもがついているタイプのものはひもを引く、もしくは、室内の換気をする等警報音は止まり、通常の状態に戻ります。

台所でよく鳴る・・・

煙や漏気が直接かからない場所に警報器の場所を変えるか、熱式の警報器に取り換えてください。

平成26年度 準備講習会 情報

■準備講習会について

6月15日(日)に今年度第1回目の危険物取扱者試験が実施されました。

今年度も2日間の日程で試験対策に特化した講習内容で開催され、当協会主催の準備講習会を受講されました方の合格率が**乙4は66.7%、丙種は50.0%**でした。合格されました皆様、おめでとうございます。

次回の準備講習会は、10月26日(日)に実施されます第2回の試験に向け9月に開催いたします。

会員事業所の方は受講割引がありますので、詳細につきましてはホームページでご確認下さい。

■危険物取扱者試験 準備講習会

1 日時及び受付期間

講習種別及び定員		講習日	受付期間※
乙種第4類 (定員100名)	第2回	平成26年 9月 25日(木)・26日(金)	8月1日(金)～
	第3回	平成27年 1月 14日(水)・15日(木)	12月1日(月)～
講習時間は、2日間とも午前9時～午後5時まで (受付開始8時50分～)			
丙種 (定員30名)	第2回	平成26年 9月19日(金)	8月1日(金)～
	講習時間は、午前9時～午後5時まで (受付開始8時50分～)		

※受講日前日まで受付いたします。

平成26年度 危険物取扱者試験 結果報告

第1回	乙4 合格率	丙 合格率
講習受講者 (全体平均)	66.7%	50.0%
鳥取県平均	27.6%	45.5%

なかでも乙4(一般)の合格率は、77.4%と過去最高の合格率となりました。

消火競技会について

来る10月16日(木)に境港市消防保安協会主催「第35回事業所対抗消火競技会」が開催されます。前年度に引き続き、1チームでも多くの会員事業所の皆様にふるってご参加頂きますようご案内いたします。

詳細につきましては、別紙実施要項及びホームページをご確認下さい。



事務局よりお知らせ

〈会費の納入について〉

平成26年度の年会費につきましては、大変恐れ入りますが、8月末までに納入して頂きますようお願いいたします。

なお、お振込やご持参等による納入が困難な場合につきましては、事務局員が集金に伺いますので、ご一報願います。

米子地区防火安全協会事務局 TEL：0859-35-1970 (担当:渡部)

●メールアドレス: y-fpsa@yonago-kyoukai.sakura.ne.jp

●ホームページアドレス: <http://www.y-fpsa.jpn.org/>

